

令和7年1月6日

会員各位

一般社団法人茨城県建設業協会
会長 石津 健光
(公印省略)

「生産性向上のための建設業バックオフィス DX」 オンラインセミナーの開催について (ご案内)

< CPDS 3ユニット 認定候補 >

さて、この度、標記講習会を下記の通り開催しますのでご案内させていただきます。
お忙しいところ恐縮ですが積極的な参加につきご検討いただきたくお願い申し上げます。

記

1. 日 時 令和7年 2月5日 (水) 13:30 ~ 16:00
2. 方 法 オンライン (Zoom ミーティング)
3. 内 容 ①建設業のバックオフィスとは
②建設業を取り巻く環境
③建設業バックオフィス DX を支える最新 ICT
④バックオフィス業務の DX 化の導入事例
※詳細は別添参照
4. 講 師 高田 守康 氏
日本マルチメディア・イクイップメント(株)
5. 対 象 経営者、後継者、経営幹部、総務・経理・労務・工務担当者 など
6. 申込方法 別紙に必要事項を記入の上、excelデータのままメール添付にてお申し込み下さい。
申込者には2/3 までに当日使用するテキスト (書籍) を、所属企業宛て発送します。
また、開催前日までに URL 等(招待メール)を送信させていただきます。
テキスト発送準備のため令和7年1月20日(月)までにお申込みください。
(先着80名限定)
7. 協 力 一般財団法人建設業振興基金 (講師料、テキスト代等負担)
8. 企 画 一般社団法人茨城県建設業協会 人財開発委員会

以上

【問合せ先】 一般社団法人茨城県建設業協会 業務課
TEL : 029-221-5126 / メール : gyomuka@ibaken.or.jp

生産性向上のための建設業バックオフィスDX オンラインセミナー

講習の概要

社会全般で対面から非接触へ、アナログからデジタルに移行しました。さらに円安による資材やエネルギー価格の高騰、2023年度に施行されたインボイス制度と改正電子帳簿保存法への対応、2024年度から施行された働き方改革など、激変する経営環境に的確に対応するため、建設業のバックオフィス業務も、データとデジタル技術を活用して企業活動の競争優位を確立する「DX（デジタルトランスフォーメーション）経営」の必要性が高まっています。

少子高齢化による担い手不足の対策として、建設業の施工現場では従来から、i-ConstructionやBIM/CIMなどのDX化が成果を出し始めており、現場を支える総務・経理・労務・工務などのバックオフィス業務の効率化が、企業全体の生産性を向上するカギを握っています。

本セミナーでは、バックオフィス部門の業務を分析して、法令改正や制度の整備などの影響、ICT技術の現状や未来像など、建設業バックオフィスDXを実現するために理解しておくべき知識をわかりやすく解説します。さらにバックオフィスの生産性向上に役立つアプローチ方法を、事例を交えてご紹介します。

主な項目

1. 建設業のバックオフィスとは
 - ・ 建設業のバックオフィス業務の現状
 - ・ 現状分析、課題抽出、課題解決の方法
 - ・ バックオフィスの人材育成と組織改革
2. 建設業を取り巻く環境
 - ・ 建設業の働き方改革の現状
 - ・ 建設業バックオフィスに関する法整備とその法的背景
 - ・ バックオフィスDXの環境整備
3. 建設業バックオフィスDXを支える最新ICT
 - ・ 基盤技術7種、基盤構築サービス9種
 - ・ 建設業で使えるSaaS
 - ・ 電子商取引EDIの現状と近未来
4. バックオフィス業務のDX化の導入事例
 - ・ 導入事例3選
 - ・ 3つのアプローチ方法

テーマ

企業経営・経営戦略
生産性向上

講師

日本マルチメディア・イクイップメント(株)
高田守康

お問い合わせ

一般社団法人 茨城県建設業協会 業務課
TEL : 029-221-5126 / メール : gyomuka@ibaken.or.jp

受講対象者

経営者、後継者、経営幹部、
総務・経理・労務・工務担当者

講習日時

令和7年2月5日（水）
13 : 30 ~ 16 : 00

生産性向上のための

建設業

バックオフィス

DX

**バックオフィスDX構築に必要な
法整備の背景から最新技術まで解説!
DX化を推進している建設企業の実例も紹介!**

建設産業全体の生産性向上の鍵となる経理部門・工務部門・総務部門などバックオフィスのDX推進のため、取り巻く法令の改正や制度の整備、ICT技術の現状や未来像などに言及。建設業バックオフィスDXを実現するために理解しておくべき情報を、各分野の最前線で活躍する執筆陣が解説。

一般財団法人 建設産業経理研究機構 編

■A5判232頁/定価:2,860円(税込)(本体2,600円)



主要目次

第1部 建設業バックオフィスDXを支える制度の整備状況

- 第1章 建設業バックオフィスに関する法整備とその法的背景
 - 第1節 働き方改革、独占禁止法、電子契約等の法整備
 - 第2節 改正電子帳簿保存法、電子インボイス等の法整備
- 第2章 バックオフィスDXの環境整備
 - 第1節 建設業の業務効率化のカギを握るデジタルインボイス
 - 第2節 JIIMA認証制度
 - 第3節 業界共通の制度インフラとしての建設キャリアアップシステム
 - 第4節 建設業許可や経営事項審査に係る申請等の手続電子化
 - 第5節 施工体制台帳や施工体系図の電子化

第2部 建設業バックオフィスDXの現状と近未来

- 第1章 建設業バックオフィスDXを支える最新ICT（情報通信技術）
 - 第1節 バックオフィスDXを構築する際に知っておくべき7種類の「DXを支える基盤技術」と9種類の「基盤構築サービス」
 - 第2節 建設業バックオフィスで利用できるSaaS（Software as a Service）一覧表
- 第2章 電子商取引EDIの現状と近未来
 - 第1節 企業間取引における決済手段等の電子化
 - 第2節 建設業界のバックオフィスの生産性向上に資するCI-NETの取組み

第3節 建設業界のバックオフィス部門における現状の課題

第3部 建設各社によるバックオフィスDX導入事例

- 事例1 働き方改革、待ったなし！竹中工務店が描くDX推進
- 事例2 西松建設のCI-NET導入の背景
- 事例3 建設業界の紙文化一掃するDXプロジェクト契約から一気通貫の仕組みを、取引先と共に構築

執筆者
所属団体・
所属企業一覧

- 弁護士 秋野 卓生
- 税理士 石川 幸恵
- 国土交通省 不動産・建設経済局
- 一般財団法人 建設業振興基金
- 一般社団法人 全国銀行協会
- デジタルインボイス推進協議会（EIPA）
- 公益社団法人 日本文書情報マネジメント協会（JIIMA）
- 株式会社インフォーマ
- Karorino 株式会社
- 株式会社 竹中工務店
- 坪井工業 株式会社
- 西松建設 株式会社
- 日本マルチメディア・イクイップメント 株式会社

【CPDS ユニット取得希望者注意事項】

- ★入室時、受講中は、音声ミュートでお願いします。
- ★入室時のお名前は、受講申込者のフルネームでお願いします。
フルネーム+会社名で入室ください。氏名が先に、会社名は後に。
(例) 茨城太郎 ○△工務店

【CPDS（全国土木施工管理技士会連合会）ユニット付与を希望される方】

※必須条件

- ①受講者専用のマイク、スピーカー、カメラ付のパソコンがあり、インターネットに常時接続環境がある事。
- ②上記パソコンで受講者専用のメールアドレスがあり、本会からのメールを受信できる事。
- ③受講中は上記パソコンのカメラを常に起動し、主催者管理画面で受講者の顔を常時確認できる事。
- ④学習履歴申請は主催者が代行申請いたします。その際、希望者の CPDS 個人 ID 番号が必要となります。
- ⑤受講の際は、画面上に「フルネーム+会社名」を記載願います。フルネームを記載いただけない場合、CPDS は付与されませんのでご注意ください。

※注意事項

- ①開始時間までに受講者の顔と名前がカメラを通じて確認できない場合は受講できません。
- ②受講中は常にカメラを起動していますので全受講者の顔が画面上に表示されることを了承願います。
- ③カメラで顔を長時間確認できない場合は出席を認定できない為、ユニットを付与できません。
- ④受講開始前、中間、終了前のタイミングで出席確認の為に受講者のお顔を撮影する事を了承願います。

上記事項について対応いただけなかった場合、ユニットの付与が出来ませんので予めご了承ください。

【CPDS（全国土木施工管理技士会連合会）ユニット付与を希望されない方】

カメラによる顔の確認が不要のため、カメラオフでの受講も可能です。

生産性向上のための建設業バックオフィスDX オンラインセミナー

参加申込書

下記に記載の上、ExcelデータのままE-mail添付にてお申込み下さい。

申込期限：令和7年1月20日（月）必着

申込先 (一社)茨城県建設業協会

TEL 029-221-5126

E-mail gyomuka@ibaken.or.jp

申込情報

会社名		
会社郵便番号	〒	
会社住所		
TEL		
代表者 メールアドレス		
氏名		
CPDS	必要 (別紙の注意事項を確認ください) <input type="checkbox"/>	不要 <input type="checkbox"/>
CPDS番号 (希望者のみ)		
受講者メールアドレス		
氏名		
CPDS	必要 (別紙の注意事項を確認ください) <input type="checkbox"/>	不要 <input type="checkbox"/>
CPDS番号 (希望者のみ)		
受講者メールアドレス		
氏名		
CPDS	必要 (別紙の注意事項を確認ください) <input type="checkbox"/>	不要 <input type="checkbox"/>
CPDS番号 (希望者のみ)		
受講者メールアドレス		
氏名		
CPDS	必要 (別紙の注意事項を確認ください) <input type="checkbox"/>	不要 <input type="checkbox"/>
CPDS番号 (希望者のみ)		
受講者メールアドレス		